

# ふるさとほらど通信



第15号 平成25年3月15日

ほらどまちづくり委員会

## 第10回 岐阜県玉入れ大会 優勝



ほらどジュニアバレーボールチーム



## 老人福祉センターを活用してください

洞戸老人福祉センターは、地域の60歳以上の高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの場として利用していただいております。関市社会福祉協議会が指定管理者として指定を受け運営しています。また、洞戸支部社協活動の活動拠点として機能しています。

徒歩や自家用車での来館だけでなく、ほらどまちづくり委員会が運行している現在無料運行の洞戸地域内バスの利用により来館が可能です。

〈開館日〉月曜日～金曜日 午前9時～午後4時

〈休館日〉土・日曜日・祝日・年末年始

〈利用内容〉○機能回復訓練室 マッサージ機、運動器具、ヘルストロンなど

○入浴施設 1回=200円 毎週 月・火・木・金曜日 午前11時～午後4時

○ふくし総合相談 毎月第2金曜日 午後1時30分～3時30分

○各種貸出事業（事前予約が必要です）

・車イス貸出

短期間（概ね1週間以内）で車イスが必要な場合に車イスの貸出を行います

・福祉車両の貸出

病院や公共機関への用務などで、外出時に車イスを必要とする人に車両の貸出を行います

自主サークル活動として、カラオケ・短歌・俳句・習字・囲碁・編み物などの団体が定期的に活動を行っています。

見学だけでも大丈夫です。お気軽にご利用ください。

## ゴールドヴィレッジほらど「地域交流餅つき大会」

1月20日、ゴールドヴィレッジほらどにて「地域交流餅つき大会」を開催し、地域の方々、施設入所者とその家族等多くの方に参加いただきました。

昨年に引き続き今年が第2回目であり、関市社会福祉協議会の「歳末ふれあい事業」の助成を受け、地域の子ども達とその家族、そして地域ボランティアの方々の協力のもと開催しています。施設入所者と地域住民、地域高齢者とのふれあいの場として餅つきやゲーム等を通じて交流を深め、地域高齢者施設の理解と安心を持ってもらうことを目的として開催されました。

当日は天気にも恵まれ、500名ほどの参加がありました。メインイベントである餅つきは、会場内に蒸したもち米の香りがたどよい、杵と臼でつく「ペタン、ペタン」という音、つき手を見守る皆さんが声をそろえて「ヨイショーッ、ヨイショーッ」という掛け声が響きわたり大変盛り上がりしました。100歳を迎える方の参加もあり、会場からの応援を受けながら見事な手つき、構えでついでみえました。「昔とった杵柄」のまさに言葉通りでした。



つきあがったお餅はその場で、あんこやきなこ、大根おろしをつけ召し上がっていただきました。できたてのお餅に大変喜んで「おいしい！」といくつもお替りする子ども達もいました。その他にも綿菓子、豚汁の炊き出し、景品付き射的ゲーム等もあり、身も心も温まる交流会となりました。

会の中頃には柿野神楽保存会の皆様による舞・演奏があり、会場はおとも子どもも見入っていました。子ども役者の演技は大変かわいらしいものでした。

最後には来賓及び入所者、職員の年男・年女による餅まき（プラスチックボールで代用）が行われ、皆さんに大変楽しんでいただきました。

交流会を機に、入所者の方には地域との関わりを、地域住民の皆様には今後も気軽に立ち寄っていただける生活環境を構築できたらと思います。



## 3世代交流「どんど焼き」に参加して

下洞戸長寿会では、下洞戸子供会からの回覧で1月13日に「どんど焼き」があることを知りました。せっかく誘っていただいたので長寿会の面々に話しかけ、皆でどんど焼きに参加することにしました。

朝早くから子どもとお父さん・お母さんが協力し合い、各家々の正月飾りを集めに回りました。また、前日におじいちゃんに山から切って来てもらった大きな竹に子ども達がそれぞれの希望や志を願った「書初め」をくくり付けました。竹を立ててその周りに正月飾りを積み上げ、四方から点火。火は勢いよく燃えはじめ、炎に煽られて書初めが子ども達の願いが叶うが如く天高く舞い上がりました。

川原をキャーキャーとはしゃぎまわる子ども達。そんな元気な子ども達の光景に、私たち長寿会の面々は自然と心が和み幸せを感じる事が出来ました。それと同時に、この子ども達が大きくなっても、今日のように平和で明るい日本であってほしいと祈りました。

どんど焼きを囲んでお神酒やお菓子をいただき、心も体も温まったじいちゃん・ばあちゃんはその後、元気よく一時間コースのウォーキングに出発しました。下洞戸子供会の皆さんありがとう。 下洞戸長寿会



## 配食サービスについて

関市社会福祉協議会（洞戸支部）では、75歳以上の一人暮らしの高齢者の方を対象に、見守り、安否確認を兼ねて、洞戸地域の民生委員さん、福祉委員さんをお願いしてお弁当の配食サービスを行っています。

この配食サービスは、昨年度までは食生活改善協議会の皆さんの協力により年4回行っていましたが、今年度より関市赤十字奉仕団洞戸分団の皆様の協力を得まして、計6回行うことが出来ました。

季節毎の旬の食材を使い、愛情のこもったお弁当を届けさせていただいております。このお弁当の配食事業は、皆様にご協力いただいております社会福祉協議会の会費と赤い羽根共同募金の配分金で実施させていただいております。

サービスを受けられる皆様に少しでも喜んでいただけますよう、微力ではありますが今後も続けていきたいと思っております。

なお、新たに配食サービスを希望される方は、お近くの民生委員さん、福祉委員さんまでお気軽にお申し込みくださいますようお願いいたします。



## ◆乳幼児学級◆



洞戸支部社協は、今回初めて皆さんにお茶とスナック菓子を持参しました。

毎月1～2回開催されていますが、16回目の今回は“1年間の思い出を残そう”ということで、子ども達のスナップ写真を貼り、文字を飾り素敵なスクラップブックの完成となりました。

◎参加者 母親9名、子ども10名  
託児ボランティア3名

### 参加者の声

- ・楽しい雰囲気だったので参加したいと思った。
- ・子どもをボランティアの方に見てもらえるので、ふだん家で出来ないことが出来てよいと思った。
- ・子ども同士、親同士の交流が出来てよいと思った。

# いま、洞戸が熱いっ!

ふるさと塾では待望の洞戸事務所周辺整備事業を控え、様々な個人や団体と協働で、これに繋がる地域活性化への事業を展開中です。その中から2つの取り組みをご紹介します。

本格的なキウイフルーツ栽培研修会  
昨年引き続き毎月開催中です。

採れたキウイは、美容と健康にも最適

丹誠込めて収穫したキウイは、お小遣い稼ぎにも最適



剪定（枝のカット）作業を始めキウイの栽培はストレス解消にも最適



各地から集まり研修を終えた皆さんに認定書を授与。彼らの協力も得て引き続き、洞戸キウイ栽培の輪を地域内外に広げて行きます。



“キウイの里ほらど”の根幹に関わる栽培者の養成研修会です。  
楽しく本格的に最新のキウイ栽培方法が学べます。皆さんのご参加をお待ちしています。

お申し込み、お問い合わせ先 E-mail : [furusato-j@horado.com](mailto:furusato-j@horado.com)

2回目となる“洞戸キウイの宴”が  
12月18日に開催されました。



宴は地場産品の創作料理品評会です。15品の料理が集結。



入賞者の皆さん



ほらどまちづくり委員会、洞戸キウイフルーツ生産組合、JAめぐみの、岐阜農林高校の皆様を始め、当宴にご参加いただいた各種飲食店、加工所ならびに個人有志の皆様へこころより感謝申し上げます。ここでの協働をさらに推し進め、洞戸を代表する特産品の開発と販売を目指して参ります。

“第2回洞戸キウイの宴” 詳細記事（洞戸HP内）

<http://www.horado.com/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=87>

KSCアルバム

# スキー教室 1 / 27

(ひるがの高原スキー場)

今年度も「ひるがの高原スキー場」でのスキー教室でした。小学生19名の参加があり、とても充実した教室となりました。

日程の後半には“エアボード”を教えてもらい、楽しそうな笑顔と歓声がゲレンデに一杯あふれていました。



▲参加者全員で記念撮影  
▶スキー教室の様子  
◀スキー教室の様子



表紙写真説明：

今年もキウイスポーツクラブから「岐阜県玉入れ大会」に7チームが出場し、ジュニアバレーAチームがみごと総合優勝を果たしました。大会は、2月17日に関市総合体育館において、せきスポーツクラブ主催で行われました。数多くの参加チームの中、決勝にはキウイスポーツクラブから3チームが残るという大健闘で、その中のジュニアバレーAチームが優勝を勝ち取りました。表紙の写真は、参加して下さった皆さんや、表彰式の様子、予選リーグで奮闘する各チームの様子などです。

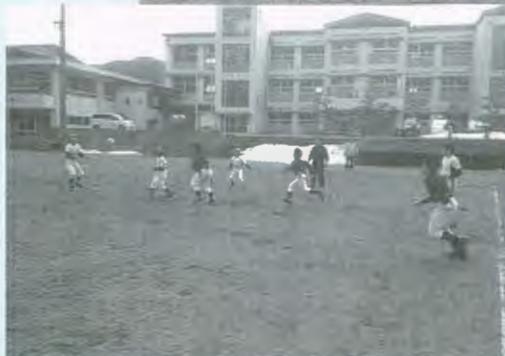
## タグラグビー教室

洞戸板取少年野球サークルの冬季基礎体力づくり事業として、2月9日に洞戸中学校グラウンドにおいて、関ラグビー協会の田中先生、下前先生、武藤先生（洞戸市場）の3名の講師をお招きしてタグラグビー教室を開催しました。

ルール説明を受け、ハンドリングやパスの練習をした後、2チームに分かれてゲームを行いました。大人のラグビールールとは違い、鬼ごっこの要領でラグビーを楽しめるため、最初のうちはルールに戸惑う子も見かけられましたが、後半になると子どもだけで作戦を考え、寒さの中、汗を流して楽しんでいました。

3名の講師の先生には寒い中、熱心にご指導いただきましてありがとうございました。

講師よりルールの説明を受ける



大人顔負けのプレーを展開？

## 関市議会報告

早いもので節分も過ぎ、立春ということで暦の上では春ですが、特に今年は朝夕と厳しい寒さが続いています。

関市議会では平成25年第1回定例会が2月21日より3月22日までの30日間、予算案を中心に審議されます。

国会では、昨年末の衆議院選挙において民主党政権が3年3ヶ月で終わり、自民党が再度政権を取り戻し、安部内閣のもと経済再生を最優先するという事で「長引く円高、デフレ状況」から脱却し、雇用や所得を拡大させ、強い経済を取り戻すことが最重要課題と位置づけられました。金融、財政に成長戦略を加えた「三本の矢」を一体的に実行していく中で、緊急経済対策が政策対応の第一弾となっております。

さて、洞戸地域におきましては、かねてより要望しておりました洞戸事務所周辺整備事業の中で第一弾の“ふれあいセンター”がいよいよ今年度には建設されることとなります。平成26年度には現在の洞戸事務所（旧役場）、及び洞戸生涯学習センターを取り壊し、その跡地を造成する計画で現在進んでおります。またその後の跡地利用については「活力ある地域づくり」の中心的な役割が果たせるような事業を中心に、地域の皆さんの要望を十分考慮した活用方法を検討することになっておりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上、今回は現状報告となりましたが、次回は平成25年第1回定例会の予算案を中心に報告したいと考えています。

関市議会議員・武藤隆夫

### キウイスポーツクラブ

## 更新手続受付中

平成25年度会員更新手続受付中、お早目に会費を添えて、クラブ事務局（関市洞戸運動公園内）までお申し込みください。

◎子ども利用会員（中学生以下）＝年会費 1,200円（スポーツ保険料込）

◎一般利用会員（高校生以上）＝年会費 1,500円（スポーツ保険料別途 1,850円）

◎正会員（20歳以上）＝年会費 5,000円（スポーツ保険料込）

## 新規会員も大募集中

### 編集後記

▶ふるさとほらど通信第16号をお届けします。24年度最後の号となりました。私が担当するのもこの号で最終となります。4年間16回、それ以前に発行していた「帰ってきた広報ほらど」の3回と、合計5年間19回の広報に携わってきましたが、最後まで「これで良し」と納得できるものは出来ませんでした。今まで担当させていただいたことを深く感謝するとともに、よい広報をお届けできなかった反省の気持ちでいっぱいです。今後は後任の担当者に、よりよい広報を作っていただけることを祈って止みません。

▶ほらどまちづくり委員会は、洞戸地域にある20の各種団体で構成されています。委員会の規約は、21番目の会員としてこの委員会の趣旨に賛同する個人の参加も認めています。我こそはと思いの方は、是非とも当委員会までお申し出ください。役員会の承認を経れば個人会員として参加が可能です。これからの洞戸地域を憂い、地域の発展に対して強い意志をお持ちの方の参加を切に望んでいます。お問い合わせは、右記事務局まで。（f）

### ふるさとほらど通信 第16号

平成25年3月15日

ほらどまちづくり委員会  
広報部会

関市洞戸市場294-2  
関市洞戸生涯学習センター内  
TEL <0581> 58-2115